



会社名 日本マイクロコーティング株式会社  
 コード番号 5381  
 本社所在地 東京都昭島市武蔵野3丁目4番1号  
 問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役  
 氏名 礪波時夫  
 中間決算取締役会開催日 平成13年11月22日  
 親会社名 (コード番号: )  
 米国会計基準採用の有無 有・

登録銘柄  
 本社所在都道府県 東京都  
 TEL(042)543-4711  
 親会社における当社の株式保有比率 %

1. 13年9月中間期の連結業績(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

(1) 連結経営成績 (注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
13年9月中間期	2,400	(31.3)	97	(89.9)	48	(94.9)
12年9月中間期	3,492	( )	968	( )	945	( )
13年3月期	7,283		1,714		1,889	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
13年9月中間期	5	(99.1)	1	01		
12年9月中間期	584	( )	169	00		
13年3月期	1,083		298	97		

(注) 持分法投資損益 13年9月中間期 百万円 12年9月中間期 百万円 13年3月期 百万円  
 期中平均株式数(連結) 13年9月期 5,198,591株 12年9月中間期 3,456,800株 13年3月期 3,623,463株  
 会計処理の方法の変更 有・  
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
13年9月中間期	12,747	7,802	61.2	1,460.57
12年9月中間期	9,611	3,139	32.7	908.25
13年3月期	13,297	7,782	58.5	1,746.30

(注) 期末発行済株式数(連結) 13年9月中間期 5,342,111株 12年9月中間期 3,456,800株 13年3月期 4,456,760株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
13年9月中間期	83	615	492	4,062
12年9月中間期	146	433	293	1,816
13年3月期	538	1,239	3,914	5,049

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 2社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 0社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 0社 (除外) 0社 持分法(新規) 0社 (除外) 0社

2. 14年3月期の連結業績予想(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	4,033	424	482

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 91円41銭 (予想年間期中平均株式数による)

平成13年度(2001年度)中間期  
連結決算概要

	平成12年9月中間期 (2000年9月中間期)  〔自平成12年4月1日 至平成12年9月30日〕	平成13年9月中間期 (2001年9月中間期)  〔自平成13年4月1日 至平成13年9月30日〕	前年中間期 増減率	平成13年3月期 (2001年3月期)  〔自平成12年4月1日 至平成13年3月31日〕
売上高	百万円 3,492	百万円 2,400	% 31.3	百万円 7,283
営業利益	968	97	89.9	1,714
経常利益	945	48	94.9	1,889
中間(当期)純利益	584	5	99.1	1,083

一株当たり	円	円	%	円
中間(当期)純利益	169.00	1.01	99.4	298.97

連結子会社数 2社

# 1. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の子会社）は、当社（日本マイクロコーティング株式会社）、子会社2社（マイボックス・インターナショナル・コーポレーション、マイボックス・マレーシア・センドリアン・バハード）で構成されております。事業内容はポリッシングフィルム、ポリッシングリキッド等のポリッシング製品製造販売事業、ポリッシングマシン、ポリッシングパッド等のポリッシング商品販売事業を行っております。

当社グループの事業内容及び当社グループの事業に係わる位置付けは、次のとおりであります。

なお、当社は事業の種類別セグメント情報を記載していないため、以下の事業部門別により記載しております。

## (1) ポリッシング製品

主要な製品はポリッシングフィルム、ポリッシングリキッドであります。

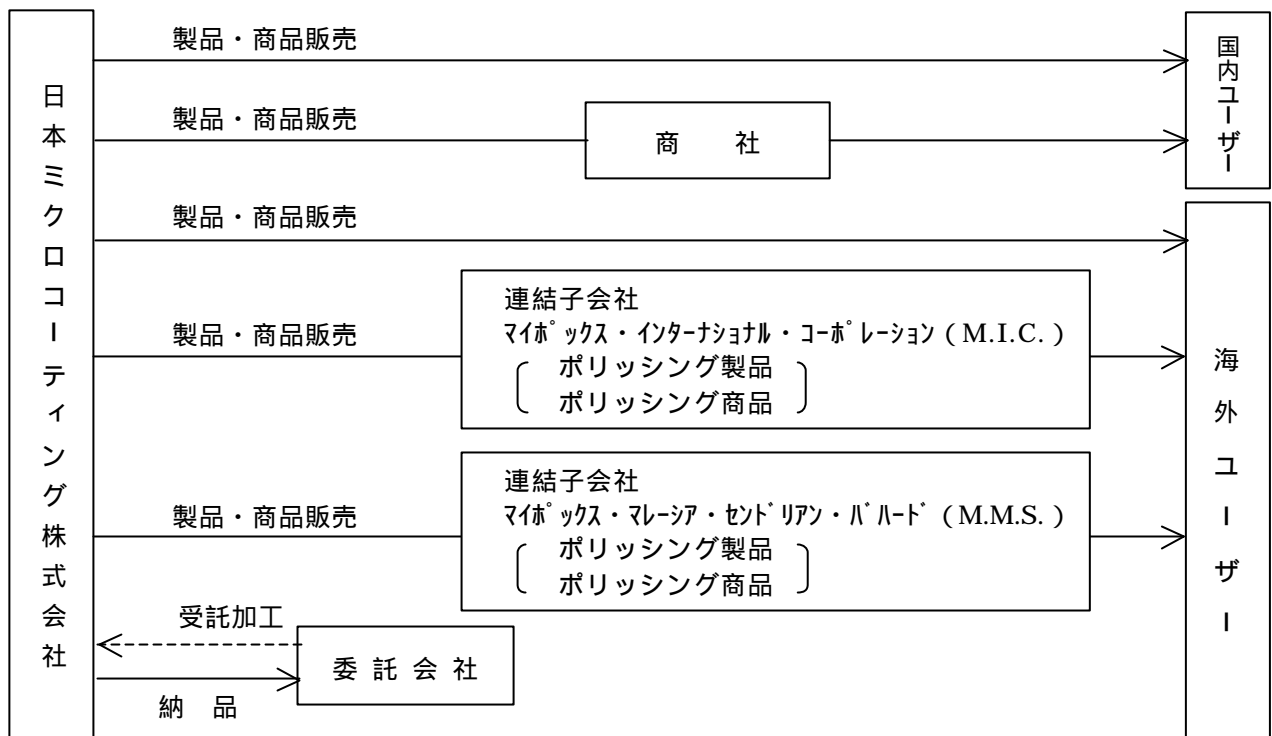
【主な関係会社】 マイボックス・インターナショナル・コーポレーション  
マイボックス・マレーシア・センドリアン・バハード

## (2) ポリッシング商品

主要な商品はポリッシングマシン、ポリッシングパッド、ポリッシングクーラント等であります。

【主な関係会社】 マイボックス・インターナショナル・コーポレーション  
マイボックス・マレーシア・センドリアン・バハード

【事業系統図】



(注) 当社の製品・商品を国内ユーザーに直接販売するルートと商社経由で販売するルートを表わしています。

当社の製品・商品を海外ユーザーに直接販売するルートを表わしています。

、当社製品・商品の子会社を通じて海外ユーザーに販売するルートを表わしています。子会社にはスリット（カット）工場があり、当社から販売されるポリッシングフィルム原反のスリットを行っております。

委託会社からの注文により、コーティング加工・スリット加工を行い、その製品を納品するルートを表わしています。

## 2. 経営方針

### 1. 経営の基本方針

当社は、ポリッシングフィルム（研磨テープ）・ポリッシングリキッド（スラリー）など微細な表面加工をする消耗品を柱に「微細な表面をコントロールするシステムの提供」をテーマに掲げております。

微細な表面加工のシステム提供として、「S・スピード」「Q・品質」「C・コスト」の3本柱に「E・環境」を加え、地球や地域社会との共生に配慮する会社を目指します。

企業の存続は、変化するユーザーの要望や市場動向、競合相手の動向を敏感に捕らえ、ユーザーのニーズに合ったシステム・技術の提供が重要であり、これらの変化に対応するために企業自身が変化し続けなければならない、と考えております。

当社は変化し続けることで顧客満足第一主義を貫き、21世紀にふさわしい「微細な表面をコントロールするシステム提供」のオンリーワン企業を目指します。

### 2. 利益配分に関する基本方針

配当政策につきましては、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の最重要施策と考えており、安定した配当を行うことを基本方針としております。加えてエレクトロニクス関連業界の急速な技術革新に対応した設備投資や研究開発投資を通じ、強固な企業基盤の確立と将来の事業展開に備えるため、内部留保の充実なども考慮した利益配分に努めてまいります。

また、取締役及び従業員の報酬と業績・株価の連動性を高め、株価を意識した経営を促すために、今期は取締役及び従業員に対するストックオプション付与を実施致しました。

### 3. 中長期的な経営戦略

当社製品・商品の主な販売市場は、光ファイバー関連市場、ハードディスク関連市場、液晶、ウェハー、磁気ヘッド関連市場であります。このいずれの市場も今後ますますダウンサイジングが加速され、そこで表面加工に使用される消耗品の使用量は、以前にも増して少量化するものと思われます。

このような環境下、中長期的な経営戦略としては、システム販売あるいは単なる消耗品の販売のみならず、付加価値を付けるために当社がこれらの市場で培ってきた表面加工技術・ノウハウそのものを積極的にパッケージ販売する所存であります。

つまり、モノを売るだけでなく、技術がわかり、コンサルティングができ、開発もできる能力を身につけたCST部門（Customer Satisfaction with Technology）をさらに強化し、例えば、ユーザーが希望する特殊な塗料をフィルムに塗る「コーティング技術の販売」、あるいは超小型化された電子部品へのナノレベル加工を当社自身で行う「加工技術の販売」など変化するユーザーニーズに素早く対応し、ユーザーの技術パートナーとして受託加工売上を拡大させ、付加価値の確保できる営業基盤を構築する方針であります。

さらに、ナノテクノロジー（超微細技術）に要求される表面加工に対応すべく、今期より東京大学との産学共同研究に着手した「複合微粒子研磨」の早期実用化を目指す所存であります。

（注）複合微粒子研磨：スラリー研磨に不可欠であった「パッド」を一切使わず、「パッド」の代わりに砥粒を付着させたキャリア粒子を用いて研磨するもの

当社は環境にやさしい企業を目指し、2000年3月山梨地区、同年11月に昭島地区がそれぞれISO14001を認証取得しました。

また、品質につきましては、環境に配慮した品質管理を行うため、2001年8月にマレーシアの連結子会社M.M.S.がISO9001-2000を取得し、米国の連結子会社M.I.C.も現在ISO9001-2000認証取得にチャレンジしております。

### 4. 経営管理組織の整備等（コーポレート・ガバナンスの充実）に関する施策

監査役会により、ストックオプション権利行使にともなう株価への影響を監視するなど、経営監視機能を強化するとともに、取締役、企画部門責任者、業務運営関係部門の責任者で構成する「経営会議」をより充実させ、経営体制の強化と業務運営管理の強化に努めております。

### 3. 経営成績

#### 1. 当連結中間期の概況

	(百万円)				(円)
	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
平成13年9月中間期	2,400	97	48	5	1.01
平成12年9月中間期	3,492	968	945	584	169.00
増減率	31.3%	89.9%	94.9%	99.1%	99.4%

当中間期のわが国経済は、世界的な情報技術（IT）分野の不振や米国同時多発テロの影響によって海外経済が減速し、輸出の低迷や生産の大幅減少が続いております。

当社はこのような厳しい環境のなかで、人件費の抑制・経費節減並びに仕入コスト圧縮による収益構造改善を図ってまいりましたが、IT関連需要の急激な落ち込みと製品価格の下落が一段と加速し、過去にない厳しい状況に至りました。

その結果、当中間期の連結決算につきましては、売上高は24億円（対前年同期比31.3%減）、経常利益は48百万円（同94.9%減）となりました。また、中間純利益は5百万円（同99.1%減）となりました。

なお、当中間期の単独決算につきましては、売上高は20億14百万円（対前年同期比44.7%減）、経常利益は1億13百万円（同89.6%減）となり、中間純利益は39百万円（同93.7%減）となりました。

#### (1) 部門別売上高の状況 (百万円)

	売上高	構成比	前年同期比
ポリッシング製品	1,595	66.5%	58.8%
ポリッシング商品	804	33.5%	103.4%
合計	2,400	100.0%	68.7%

当社は単一事業のため、事業の種類別セグメント情報の開示は行っておりませんので、事業部門別で示しております。

事業の部門別業績は次のとおりであります。

#### A. ポリッシング製品部門

ポリッシングフィルム売上は、光ファイバー関連市場の大幅な需要減退により著しく減少し、対前年同期比約半減しました。

一方、ポリッシングリキッド売上はハードディスク関連市場自体縮小傾向にありますが、一部メディアメーカーの内製リキッドを当社製品に切替えることができたこともあり、対前年同期並みの売上を確保することができました。

受託加工売上は、液晶パネル低価格競争の余波を受け対前年同期比約25%強減少となりました。

その結果、ポリッシング製品売上は対前年同期比約41%減少となりました。

#### B. ポリッシング商品部門

ポリッシングマシン売上は、IT関連設備投資意欲の減退により液晶パネルクリーニング機売上が低調でありました。一方、シリコンウェハーエッジポリッシャー機は、12インチ対応機が動き始めたことと、8インチ対応機への改造需要が高まった結果、対前年同期比約倍増の売上となりました。

ポリッシングパッド売上は、当初計画策定時に主要大手メーカーの需要減を見込み対前期比80%減の計画をいたしました。当中間期売上実績は対前年同期比約40%減となりました。

その結果、ポリッシング商品部門売上は対前年同期比3.4%増加となりました。

## (2)用途別売上高の状況(単独ベース) (百万円)

	売上高	構成比	前年中間期増減率
光ファイバー関連	600	29.8%	52.1%
ハードディスク関連	587	29.2%	51.2%
液晶関連	66	3.3%	23.0%
ウェハー関連	278	13.8%	25.1%
FD・VT・磁気ヘッド関連	251	12.5%	22.9%
その他用途	90	4.5%	57.6%
受託加工	139	6.9%	25.5%
合計	2,014	100.0%	44.7%

当中間期の単独ベース用途別売上高推移は下記のとおりであります。

光ファイバー関連売上は4月がピークとなり、月を追って悪化しております。特に研磨機メーカー向けOEM製品の大幅な需要減少が起因しております。また、光ファイバーの最大市場である米国市場の動向も不透明であり、光部品商社向け売上も厳しさを増しております。

ハードディスク関連売上は、長引くIT不況のため個人消費が細りパソコン需要が鈍化する一方、デジタル家電などへのハードディスクドライブ搭載が今一步のため、毎月ほぼ横ばいの売上推移をしております。

液晶関連売上は、ユーザーの再編成や設備投資繰延により機械販売が下期以降に摺れ込み、当中間期は消耗品のみの売上に止まりました。

ウェハー関連売上は、半導体市場の逆風を受けつつも、8インチ対応機の改造ニーズに支えられ顕著に推移いたしました。

## 2. 通期の見通し

今後のわが国経済は、海外経済の減速と需要低迷を背景に景気の先行きに対する不透明感が一段と高まり、輸出と生産は急激な減少が予想されております。

特にIT関連産業を中心に、企業業績の大幅下方修正、リストラの動きが広がっており、このような調整がいつ終了し、どの程度のスピードで回復するか不透明な状況にあります。

米国の光ファイバー市場はさらに冷え込む様相を呈しており、光ファイバー関連の需要回復は当分の間見込めない状況であり、当社光ファイバー関連売上は対前年比60%強の減少と予想しております。

ハードディスク関連売上は、ユーザーが内製しているスラリを当社ポリッシングリキッド(スラリ)切替えによる売上増が、国内大手メディアメーカーのハード依存脱却等によるマイナス要因と相殺され、対前年比50%減少を予想しております。

一方、受託加工は山梨プラントの5号棟が一部稼動するため、前年並みの売上を確保できる見込であります。

このような環境のなか、当社及び連結各社は、各部門における生産体制の合理化・効率化並びに徹底したコスト削減を強力に推進すると共に、取締役の役員報酬を11月から15%カットするなど、企業基盤の強化に注力してまいり所存であります。

また、このような企業収益ではありますが、次世代を展望した研究開発を従来通りに推進する所存であり、研究開発費は当初の計画額を維持する考えであります。

通期の業績予想といたしましては、連結売上高40億33百万円(対前期比44.6%減)、連結営業損失3億58百万円、連結経常損失4億24百万円、連結当期純損失4億82百万円を見込みました。

当社単独ベースでは、売上高35億75百万円(対前期比47.9%減)、営業損失2億16百万円、経常損失2億73百万円、当期純損失3億31百万円を見込んでおります。

なお、利益配当につきましては、1株当たり年間15円を予定しております。

(注記) この資料に記されている売上及び利益の予想数値は、当社及び当社グループの各部門に関する業界の動向についての見直しを含む、国内及び諸外国の経済状況、並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした予想を前提としており、実際の業績等はこの資料に記載されている予想数値とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

## 4 . 中間連結財務諸表等

( 1 ) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成12年9月30日現在)		当中間連結会計期間末 (平成13年9月30日現在)		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成13年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1 現金及び預金	3,038,205		4,925,186		6,130,616	
2 受取手形及び売掛金	1,634,558		1,122,275		1,758,831	
3 たな卸資産	1,150,016		1,074,004		1,068,238	
4 繰延税金資産	304,914		356,448		226,855	
5 その他	404,778		159,107		145,042	
貸倒引当金	7,177		16,103		17,708	
流動資産合計	6,525,294	67.9	7,620,918	59.8	9,311,875	70.0
固定資産						
1 有形固定資産						
(1)建物及び構築物	2,396,673		2,764,383		2,489,189	
(2)機械装置及び運搬具	821,865		1,146,452		916,610	
(3)その他	463,222		348,402		333,658	
減価償却累計額	1,990,520	1,691,240	2,093,008	2,166,230	1,974,475	1,764,982
(4)土地	773,419		1,270,743		1,270,743	
(5)建設仮勘定			1,059,721		322,370	
有形固定資産合計	2,464,660	25.6	4,496,695	35.3	3,358,095	25.2
2 無形固定資産	17,405	0.2	37,152	0.3	40,445	0.3
3 投資その他の資産						
(1)投資有価証券	186,172		124,226		157,680	
(2)繰延税金資産	148,061		199,606		176,462	
(3)その他	273,282		282,213		266,203	
貸倒引当金	3,000		13,273		13,273	
投資その他の資産合計	604,516	6.3	592,773	4.6	587,072	4.5
固定資産合計	3,086,581	32.1	5,126,621	40.2	3,985,613	30.0
資産合計	9,611,876	100.0	12,747,539	100.0	13,297,489	100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成12年9月30日現在)		当中間連結会計期間末 (平成13年9月30日現在)		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成13年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)						
流動負債						
1 支払手形及び買掛金	1,317,426		494,889		743,817	
2 短期借入金	2,070,200		649,840		1,560,638	
3 1年以内返済予定長期借入金	370,440		489,036		344,140	
4 未払法人税等	483,725		2,353		598,497	
5 賞与引当金	146,000		95,300		131,500	
6 設備支払手形			650,665			
7 その他	407,793		534,565		487,869	
流動負債合計	4,795,585	49.9	2,916,649	22.9	3,866,462	29.1
固定負債						
1 長期借入金	1,319,230		1,639,904		1,275,040	
2 退職給付引当金	96,238		108,497		102,567	
3 役員退職慰労引当金	261,187		279,962		270,575	
固定負債合計	1,676,655	17.4	2,028,363	15.9	1,648,182	12.4
負債合計	6,472,240	67.3	4,945,012	38.8	5,514,645	41.5
(少数株主持分)						
少数株主持分						
(資本の部)						
資本金	383,700	4.0	1,998,700	15.7	1,998,700	15.0
資本準備金	338,700	3.5	2,953,700	23.2	2,953,700	22.2
連結剰余金	2,355,225	24.6	2,735,445	21.4	2,854,328	21.5
その他有価証券評価差額金	11,003	0.1	3,260	0.0	7,504	0.0
為替換算調整勘定	51,006	0.5	136,091	1.1	31,091	0.2
	3,139,636	32.7	7,827,197	61.4	7,783,140	58.5
自己株式			24,670	0.2	296	0.0
資本合計	3,139,636	32.7	7,802,526	61.2	7,782,843	58.5
負債、少数株主持分及び資本合計	9,611,876	100.0	12,747,539	100.0	13,297,489	100.0

## (2) 中間連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間 (自平成12年4月1日 至平成12年9月30日)			当中間連結会計期間 (自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)			前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)		
	金額	百分比	%	金額	百分比	%	金額	百分比	%
売 上 高	3,492,027	100.0	%	2,400,324	100.0	%	7,283,636	100.0	%
売 上 原 価	1,588,642	45.5		1,336,752	55.7		3,602,645	49.5	
売 上 総 利 益	1,903,384	54.5		1,063,571	44.3		3,680,990	50.5	
販売費及び一般管理費									
1 荷 造 運 搬 費	79,733			49,384			151,086		
2 貸倒引当金繰入額							8,787		
3 給 与 ・ 賞 与	207,587			275,086			545,545		
4 賞 与 引 当 金 繰 入 額	44,480			44,607			45,937		
5 退 職 給 付 費 用	3,178			3,321			12,511		
6 役員退職慰労引当金繰入額	9,387			9,387			18,775		
7 減 価 償 却 費	31,606			33,105			68,918		
8 研 究 開 発 費	199,333			157,804			422,270		
9 そ の 他	359,273	934,580	26.7	393,500	966,197	40.3	692,222	1,966,056	27.0
営 業 利 益	968,804	27.8		97,374	4.0		1,714,934	23.5	
営 業 外 収 益									
1 受 取 利 息	3,261			6,947			8,957		
2 為 替 差 益	41,194						347,542		
3 投資有価証券評価損戻入益				1,179					
4 そ の 他	8,099	52,555	1.5	11,024	19,151	0.8	18,638	375,138	5.2
営 業 外 費 用									
1 支 払 利 息	66,928			14,844			100,080		
2 為 替 差 損				48,767					
3 新 株 発 行 費				3,773			32,076		
4 株 式 公 開 費 用							31,782		
5 投資有価証券評価損	8,900						29,123		
6 そ の 他		75,829	2.2	944	68,329	2.8	7,380	200,443	2.7
経 常 利 益	945,530	27.1		48,196	2.0		1,889,629	26.0	
特 別 利 益									
1 貸倒引当金戻入益	871			2,737					
2 固定資産売却益	871	0.0		213	2,951	0.1			
特 別 損 失									
1 固定資産除却損	165			7,986			15,629		
2 貸倒引当金繰入額	3,000						13,273		
3 投資有価証券評価損				27,195					
4 ゴルフ会員権評価損	1,000	4,165	0.1	4,500	39,681	1.6	12,930	41,833	0.6
税金等調整前中間(当期)純利益	942,236	27.0		11,465	0.5		1,847,796	25.4	
法人税、住民税及び事業税	503,888			10,162			857,360		
法 人 税 等 調 整 額	145,855	358,033	10.3	3,949	6,213	0.3	92,869	764,490	10.5
中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	584,203	16.7		5,252	0.2		1,083,306	14.9	

## ( 3 ) 中間連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 平成12年 4月 1日 至 平成12年 9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成13年 4月 1日 至 平成13年 9月30日)		前連結会計年度 (自 平成12年 4月 1日 至 平成13年 3月31日)	
	金 額		金 額		金 額	
連結剰余金期首残高		1,852,874		2,854,328		1,852,874
連結剰余金減少高						
1 配 当 金	51,852		89,135		51,852	
2 役 員 賞 与 (うち監査役賞与)	30,000 (-)	81,852	35,000 (-)	124,135	30,000 (-)	81,852
中間(当期)純利益		584,203		5,252		1,083,306
連結剰余金中間期末(期末)残高		2,355,225		2,735,445		2,854,328

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間 (自 平成12年4月1日 至 平成12年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前中間(当期)純利益		942,236	11,465	1,847,796
2 減 価 償 却 費		108,214	145,180	246,264
3 賞与引当金の増減額		64,900	36,200	
4 退職給与引当金の増減額		181,409		91,501
5 退職給付引当金の増減額		186,146	5,930	102,566
6 受取利息及び受取配当金		3,261	6,947	8,957
7 支 払 利 息		66,928	14,844	100,080
8 投資有価証券評価損			26,016	29,123
9 ゴルフ会員権評価損		1,000	4,500	12,930
10 為 替 差 損 益		16,099	5,790	43,912
11 売 上 債 権 増 減 額		257,976	636,555	382,249
12 た な 卸 資 産 増 減 額		377,181	5,765	295,402
13 仕 入 債 務 増 減 額		287,283	248,927	286,325
14 前 受 金 の 増 減 額		262,058	80,892	
15 役 員 賞 与 の 支 払 額		30,000	35,000	30,000
16 そ の 他		430,189	99,662	97,456
小 計		622,650	697,998	1,297,868
17 利息及び配当金の受取額		3,061	7,276	9,143
18 利息の支払額		68,707	15,584	101,311
19 法人税等の支払額		410,009	606,633	667,168
営業活動によるキャッシュ・フロー		146,996	83,056	538,531
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入による支出		231,501	11,065	232,210
2 定期預金の払戻による収入		83,752	230,000	223,752
3 投資有価証券の取得による支出		30,714		31,209
4 有形固定資産の取得による支出		225,818	825,643	1,144,673
5 有形固定資産の売却による収入		704	7,324	2,324
6 無形固定資産の取得による支出		10,598	144	35,655
7 その他投資の増減額		19,780	16,282	21,829
投資活動によるキャッシュ・フロー		433,955	615,811	1,239,501
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期借入れによる収入		2,000,000	600,000	200,000
2 短期借入金の返済による支出		1,478,894	1,490,000	216,894
3 長期借入れによる収入			2,050,000	150,000
4 長期借入金の返済による支出		176,590	1,540,240	397,080
5 自己株式の取得による支出			24,373	
6 株式発行による収入				4,230,000
7 親会社による配当金の支払額		51,195	87,399	51,852
財務活動によるキャッシュ・フロー		293,319	492,012	3,914,173
現金及び現金同等物に係る換算差額		7,977	38,271	33,545
現金及び現金同等物の増加額		14,337	986,495	3,246,748
現金及び現金同等物の期首残高		1,802,366	5,049,115	1,802,366
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		1,816,703	4,062,619	5,049,115

## 中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

### 1. 連結の範囲に関する事項

子会社は、全て連結しております。

連結子会社数 2社

連結子会社名はマイボックス・インターナショナル・コーポレーション、マイボックス・マレーシア・センドリアン・バハードであります。

### 2. 持分法の適用に関する事項

非連結子会社及び関連会社はないため、該当ありません。

### 3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社のマイボックス・インターナショナル・コーポレーション及びマイボックス・マレーシア・センドリアン・バハードの中間決算日は6月30日であります。連結財務諸表の作成に当たっては同中間決算日現在の財務諸表を使用しております。但し、中間連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

### 4. 会計処理基準に関する事項

#### (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

##### イ. 有価証券

その他の有価証券

##### (イ) 時価のあるもの

中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は部分資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

##### (ロ) 時価のないもの

移動平均法による原価法

##### ロ. デリバティブ取引

時価法

##### ハ. たな卸資産

##### (イ) 製品、商品（機械を除く）、半製品、仕掛品及び原材料

親会社は総平均法に基づく原価法

連結子会社においては、先入先出法等に基づく低価法

##### (ロ) 商品（機械）

個別法に基づく原価法

##### (ハ) 貯蔵品

先入先出法に基づく原価法

#### (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

##### イ. 有形固定資産

親会社は定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備は除く）については定額法

連結子会社は所在地国の会計基準の規定に基づく定額法

##### ロ. 無形固定資産

親会社は定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における見込利用可能期間（5年）に基づく

定額法

##### ハ. 長期前払費用

定額法

(3) 繰延資産の処理方法

新株発行費

支出時に全額費用処理しております。

(4) 重要な引当金の計上基準

イ．貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

ロ．賞与引当金

親会社は従業員の賞与の支払に充てるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

ハ．退職給付引当金

親会社は従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異は発生しておりません。

ニ．役員退職慰労引当金

親会社は役員の退職慰労金の支給に充てるために、商法第287条ノ2に規定する引当金として、社内規定に基づく中間期末要支給額を引当て計上しております。

(5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社等の資産及び負債は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は資本の部における為替換算調整勘定に含めております。

(6) 重要なリース取引の処理方法

親会社はリース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、在外連結子会社については、主として通常の売買取引に準じた会計処理によっております。

(7) 重要なヘッジ会計の方法

イ．ヘッジ会計の方法

原則として繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、金利スワップについて特例処理の要件を満たしている場合は、特例処理を採用しております。

ロ．ヘッジ手段とヘッジ対象

当中間連結会計期間にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。

ヘッジ手段・・・金利スワップ

ヘッジ対象・・・借入金

ハ．ヘッジ方針

デリバティブ取引に関する権限規定及び当社内規に基づき、ヘッジ対象に係る金利変動リスクを一定の範囲内でヘッジしております。

ニ．ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ対象のキャッシュ・フロー変動の累計又は相場変動とヘッジ手段のキャッシュ・フロー変動の累計又は相場変動を半期毎に比較し、両者の変動額等を基礎にして、ヘッジ有効性を評価しております。

但し、特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。

(8) 消費税等の会計処理の方法

税抜方式によっております。

#### 5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金及び随時引き出し可能な預金であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

#### 表示方法の変更

（中間連結貸借対照表関係）

設備支払手形は総資産額の5/100を超えたため、区分掲記することとしました。なお、前中間連結会計期間は流動負債の支払手形に3,137千円含まれております。

## 注 記 事 項

### ( 中間連結貸借対照表関係 )

1 . 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。

#### (1) 担保に供している資産

建 物 及 び 構 築 物	583,815 千円
土 地	348,937 千円
投 資 有 価 証 券	77,802 千円

#### (2) 上記に対応する債務

短 期 借 入 金	600,000 千円
1 年以内返済予定長期借入金	489,036 千円
長 期 借 入 金	1,639,904 千円

### 2 . 中間連結期末日満期手形の処理

中間連結期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当中間連結会計期間末日は金融機関の休日であったため次の中間連結期末日満期手形が中間連結期末残高に含まれております。

受 取 手 形	23,537 千円
---------	-----------

### ( 中間連結損益計算書関係 )

1 . 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。

建 物 及 び 構 築 物	5,682 千円
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	1,910 千円
そ の 他	393 千円
計	7,986 千円

### ( 中間連結キャッシュ・フロー計算書関係 )

1 . 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	4,925,186 千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	862,567 千円
現金及び現金同等物	<u>4,062,619 千円</u>

・セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（自平成12年4月1日 至平成12年9月30日）当中間連結会計期間（自平成13年4月1日 至平成13年9月30日）及び前連結会計年度（自平成12年4月1日 至平成13年3月31日）において当社の企業集団は、すべて同一セグメントに属するポリッシング製品・商品の製造・販売を行っており、当該事業以外のものがないため種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（自平成12年4月1日 至平成12年9月30日） (単位：千円)

	日 本	北 米	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,983,954	886,880	621,191	3,492,027		3,492,027
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,659,420	393,375		2,052,795	(2,052,795)	
計	3,643,375	1,280,256	621,191	5,544,823	(2,052,795)	3,492,027
営 業 費 用	2,277,523	1,067,767	674,670	4,019,960	(1,496,736)	2,523,223
営業利益又は営業損失( )	1,365,852	212,489	53,478	1,524,863	(556,058)	968,804

当中間連結会計期間（自平成13年4月1日 至平成13年9月30日） (単位：千円)

	日 本	北 米	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,236,444	673,324	490,555	2,400,324		2,400,324
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	778,199	21,777	3,226	803,203	(803,203)	
計	2,014,643	695,102	493,781	3,203,527	(803,203)	2,400,324
営 業 費 用	1,497,957	744,067	518,614	2,760,638	(457,688)	2,302,950
営業利益又は営業損失( )	516,686	48,964	24,832	442,889	(345,515)	97,374

前連結会計年度（自平成12年4月1日 至平成13年3月31日） (単位：千円)

	日 本	北 米	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,165,340	1,870,905	1,247,390	7,283,636		7,283,636
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,692,945	519,800	5,018	3,217,763	(3,217,763)	
計	6,858,286	2,390,705	1,252,408	10,501,400	(3,217,763)	7,283,636
営 業 費 用	4,561,550	2,109,290	1,423,068	8,093,908	(2,525,206)	5,568,702
営業利益又は営業損失( )	2,296,735	281,415	170,659	2,407,491	(692,557)	1,714,934

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米 ..... アメリカ  
(2) アジア ..... マレーシア

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額の主なものは、親会社の管理部門に係る費用であり、下記のとおりであります。

前中間連結会計期間	259,209千円
当中間連結会計期間	347,874千円
前連結会計年度	610,253千円

### 3. 海外売上高

前中間連結会計期間（自 平成12年4月1日 至 平成12年9月30日）

（単位：千円）

	北 米	ア ジ ア	その他の地域	計
海 外 売 上 高	821,760	971,094	57,917	1,850,771
連 結 売 上 高				3,492,027
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	23.5	27.8	1.7	53.0

当中間連結会計期間（自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日）

（単位：千円）

	北 米	ア ジ ア	その他の地域	計
海 外 売 上 高	577,850	652,650	90,256	1,320,756
連 結 売 上 高				2,400,324
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	24.1	27.2	3.8	55.0

前連結会計年度（自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日）

（単位：千円）

	北 米	ア ジ ア	その他の地域	計
海 外 売 上 高	1,766,548	1,760,933	118,191	3,645,674
連 結 売 上 高				7,283,636
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	24.2	24.1	1.6	49.9

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米 ..... アメリカ

(2) ア ジ ア ..... マレーシア

(3) その他の地域 ..... ヨーロッパ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

・リース取引関係

前中間連結会計期間 (自 平成12年4月1日 至 平成12年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日)																																																																																																
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に係る注記</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累 計額相当額</th> <th style="text-align: center;">中間期末 残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">108,552</td> <td style="text-align: right;">72,414</td> <td style="text-align: right;">36,138</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">135,501</td> <td style="text-align: right;">58,566</td> <td style="text-align: right;">76,934</td> </tr> <tr> <td>その他(ソフトウェア)</td> <td style="text-align: right;">9,862</td> <td style="text-align: right;">1,688</td> <td style="text-align: right;">8,173</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">253,916</td> <td style="text-align: right;">132,669</td> <td style="text-align: right;">121,246</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">52,593千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">77,293</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合 計</td> <td style="text-align: right;">129,887</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <p>支払リース料 31,351千円</p> <p>減価償却費相当額 24,939</p> <p>支払利息相当額 3,253</p> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> <p>2. オペレーティング・リース取引未経過リース料</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">3,111千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合 計</td> <td style="text-align: right;">3,111</td> </tr> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	中間期末 残高相当額		千円	千円	千円	機械装置及び運搬具	108,552	72,414	36,138	その他(工具器具備品)	135,501	58,566	76,934	その他(ソフトウェア)	9,862	1,688	8,173	合計	253,916	132,669	121,246	1 年 内	52,593千円	1 年 超	77,293	合 計	129,887	1 年 内	3,111千円	1 年 超		合 計	3,111	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に係る注記</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累 計額相当額</th> <th style="text-align: center;">中間期末 残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">140,560</td> <td style="text-align: right;">90,458</td> <td style="text-align: right;">50,101</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">123,960</td> <td style="text-align: right;">71,658</td> <td style="text-align: right;">52,302</td> </tr> <tr> <td>その他(ソフトウェア)</td> <td style="text-align: right;">9,862</td> <td style="text-align: right;">3,421</td> <td style="text-align: right;">6,440</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">274,383</td> <td style="text-align: right;">165,538</td> <td style="text-align: right;">108,844</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">38,965千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">74,411</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合 計</td> <td style="text-align: right;">113,376</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <p>支払リース料 29,787千円</p> <p>減価償却費相当額 26,270</p> <p>支払利息相当額 3,030</p> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同 左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同 左</p> <p>2. _____</p>		取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	中間期末 残高相当額		千円	千円	千円	機械装置及び運搬具	140,560	90,458	50,101	その他(工具器具備品)	123,960	71,658	52,302	その他(ソフトウェア)	9,862	3,421	6,440	合計	274,383	165,538	108,844	1 年 内	38,965千円	1 年 超	74,411	合 計	113,376	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に係る注記</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累 計額相当額</th> <th style="text-align: center;">期 末 残 高 相 当 額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">151,868</td> <td style="text-align: right;">87,156</td> <td style="text-align: right;">64,710</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">130,160</td> <td style="text-align: right;">64,382</td> <td style="text-align: right;">65,778</td> </tr> <tr> <td>その他(ソフトウェア)</td> <td style="text-align: right;">9,862</td> <td style="text-align: right;">2,555</td> <td style="text-align: right;">7,306</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">291,891</td> <td style="text-align: right;">154,094</td> <td style="text-align: right;">137,795</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">47,733千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">95,230</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合 計</td> <td style="text-align: right;">142,963</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <p>支払リース料 56,086千円</p> <p>減価償却費相当額 49,586</p> <p>支払利息相当額 6,264</p> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同 左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同 左</p> <p>2. _____</p>		取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期 末 残 高 相 当 額		千円	千円	千円	機械装置及び運搬具	151,868	87,156	64,710	その他(工具器具備品)	130,160	64,382	65,778	その他(ソフトウェア)	9,862	2,555	7,306	合計	291,891	154,094	137,795	1 年 内	47,733千円	1 年 超	95,230	合 計	142,963
	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	中間期末 残高相当額																																																																																															
	千円	千円	千円																																																																																															
機械装置及び運搬具	108,552	72,414	36,138																																																																																															
その他(工具器具備品)	135,501	58,566	76,934																																																																																															
その他(ソフトウェア)	9,862	1,688	8,173																																																																																															
合計	253,916	132,669	121,246																																																																																															
1 年 内	52,593千円																																																																																																	
1 年 超	77,293																																																																																																	
合 計	129,887																																																																																																	
1 年 内	3,111千円																																																																																																	
1 年 超																																																																																																		
合 計	3,111																																																																																																	
	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	中間期末 残高相当額																																																																																															
	千円	千円	千円																																																																																															
機械装置及び運搬具	140,560	90,458	50,101																																																																																															
その他(工具器具備品)	123,960	71,658	52,302																																																																																															
その他(ソフトウェア)	9,862	3,421	6,440																																																																																															
合計	274,383	165,538	108,844																																																																																															
1 年 内	38,965千円																																																																																																	
1 年 超	74,411																																																																																																	
合 計	113,376																																																																																																	
	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期 末 残 高 相 当 額																																																																																															
	千円	千円	千円																																																																																															
機械装置及び運搬具	151,868	87,156	64,710																																																																																															
その他(工具器具備品)	130,160	64,382	65,778																																																																																															
その他(ソフトウェア)	9,862	2,555	7,306																																																																																															
合計	291,891	154,094	137,795																																																																																															
1 年 内	47,733千円																																																																																																	
1 年 超	95,230																																																																																																	
合 計	142,963																																																																																																	

・有価証券

(前中間連結会計期間) (平成12年9月30日現在)

有 価 証 券

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

種 類	取 得 原 価	中間連結貸借 対照表計上額	差 額
(1)株 式	143,285	156,595	13,310
(2)そ の 他	50,000	49,599	400
合 計	193,285	206,195	12,909

(当中間連結会計期間) (平成13年9月30日現在)

有 価 証 券

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

種 類	取 得 原 価	中間連結貸借 対照表計上額	差 額
(1)株 式	93,598	96,230	2,631
(2)そ の 他	50,000	48,189	1,810
合 計	143,598	144,419	821

2. 時価のない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額

(単位：千円)

種 類	中間連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	138

(注) 一部の有価証券については減損処理を行っております。

前連結会計年度（平成13年3月31日現在）

有 価 証 券

1．その他有価証券で時価のあるもの

（連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの）

（単位：千円）

種 類	取 得 原 価	連結貸借対照表計上額	差 額
(1)株 式	30,724	43,452	12,727
(2)そ の 他	20,000	20,210	210
小 計	50,724	63,662	12,938

（連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの）

種 類	取 得 原 価	連結貸借対照表計上額	差 額
(1)株 式	112,551	85,605	26,946
(2)そ の 他	30,000	28,485	1,515
小 計	142,551	114,090	28,461
合 計	193,275	177,752	15,522

2．時価のない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額

（単位：千円）

種 類	連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式（店頭売買株式を除く）	138

・デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

(単位：千円)

対象物の種類	取引の種類	前中間連結会計期間末 (平成12年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成13年9月30日)			前連結会計年度末 (平成13年3月31日)		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金利	スワップ取引	300,000	2,176	2,176				300,000	4,600	4,600
合計		300,000	2,176	2,176				300,000	4,600	4,600

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

## 5 . 生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度における事業部門別の生産実績は次のとおりであります。(単位：千円)

事業部門の名称	前中間連結会計期間 (自 平成12年4月1日 至 平成12年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日)
ポリッシング製品	3,045,047	1,912,792	5,040,170

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. ポリッシング商品部門においては生産はありません。

### (2) 商品仕入実績

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度における事業部門別の仕入実績は次のとおりであります。(単位：千円)

事業部門の名称	前中間連結会計期間 (自 平成12年4月1日 至 平成12年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日)
ポリッシング商品	980,073	391,377	1,842,242

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。  
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. ポリッシング製品部門においては商品仕入はありません。

### (3) 受注状況

当社グループは、すべての製品について見込み生産を行っております。

### (4) 販売実績

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度における事業部門別の販売実績は次のとおりであります。(単位：千円)

事業部門の名称	前中間連結会計期間 (自 平成12年4月1日 至 平成12年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成13年4月1日 至 平成13年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日)
ポリッシング製品	2,713,987	1,595,703	4,888,639
ポリッシング商品	778,040	804,620	2,394,997
合計	3,492,027	2,400,324	7,283,636

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。